



休校等の対応でたいへんご無理をおかけすることとなりました。配布の文章等にそってご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。以下の文面は休校が決定する前に作成しましたものなのでご確認ください。

6年生を送る会には、平日にもかかわらずたくさんのご参観をいただきありがとうございました。6年生にとっても在校生にとっても互いの成長を確認し合える機会となりました。運営にあたった5年生がはりきってよくがんばりました。



送る会の6年児童の感想を紹介します。

「とうとうみんなから送られる側になった。きんちょうと楽しみでむねがいっぱいだった。…略…きんちょうがほぐれてきて、次は1年生との勝負だ。気合を入れてがんばったけど、まけてしまった。1年生強い…悔しかったけど楽しかった。…略…どの学年もよかったけどとくに先生たちのは泣かされた。小学校がほんとうに楽しくて友達に会うのも、柴原先生や長谷川先生、たくさんの人に会うことが毎日の楽しみで幸せだった。それを思うと泣けてきてしまい、涙がでてきて少し悲しいような気持ちにもなった。でも6年生の劇だって本当に楽しかったし、成功してうれしかったし、私は心から楽しめたと思う。でも終わりは早かった…。

素直な気持ちが率直に表現しており、もらい泣きしそうな文章です。この気持ちをもとに新たなステップに飛躍してほしいと思います。



今年はパターンをかえて舞台からいろんな勝負



6年生と“勝負”する1年生

H26 年度から津市では他に先がけて土曜授業（3限・給食なし・振替なし）を導入しましたが、その後土曜の生活との兼ね合いや他の自治体の状況などから縮減の方向に転じ、本年度からはゼロでもよいとなり、本校でもそのような形は無くす方向をとりました。来年度も休日の活動は本年度とほぼ同じ態勢でいきます。

○休日を授業日に振り替えておこなう（給食・振替あり）

⇒授業参観・PTA総会、運動会、養正学習発表会

○他の団体の行事とタイアップして休日の教育活動とする（授業日ではないので出席日数には含まれませんが、出席確認はします）

⇒体振体育大会、PTAふれあい行事

卒業証書について

証書はタイトル・本文・日付・学校名校長名・校印職印などを印刷した用紙が市教委から支給されます。



平成30年度から、津市の小中学校は「校務支援システム」の卒業証書作成機能を使ってプリンターで打ち出すことになっています。毎年6年生の12月に保護者の方に文書で名前・生年月日の確認をさせてもらっていますが、そこで戸籍等で特殊な字体はシステム運営の会社に依頼してその字体を作ってもらいます。なお、通常の字体であっても使用できるフォントの都合上、ふだん保護者の方が習慣的に書いてみえる字の形・バランスとは微妙に違う場合もあることをご確認ください。

学校評価について その③

文章でいただいたご意見等のすべてを掲載することはできませんが、今回も残りの分をあげさせていただきます。

ウラ面あり

○運動会の実施時期について

春の開催についてご意見をいただいています。気候を考えると春開催は猛暑をさける意味でメリットがあります。ただし、現在春に実施している学校の状況を見ると、5月下旬～6月初めは思わぬ高温の日になることもあります。また、1年生が入学後のわずかな期間で練習をしなければならないという課題もあります。体振の体育大会とは主催が異なるので、もしその方向でふみだすとなると調整や理解が必要です。今後も様々な角度から検討はしていきます。

○学年だより等のサイズについて

A4両面刷りだと行事予定が裏面になって見逃すことがあるというご意見です。これについては社会の趨勢がA4版になってきており、とじていただくときのサイズの統一や用紙の節約を考えると印刷の手間も倍にはなりますが、見開きよりこの形で続けたいと思います。ただし、児童の学習に関しては見やすさの点でB4見開き印刷にしたり、ノートに貼ることを考えてB5にしたりすることがあります。

来年度の学級編制予定

国の基準で、普通学級の2～6年生は40人を超えたら2学級、1年生は35人を超えたら2学級となっています。(特別支援学級は別基準)

さて、本校の来年度の児童数をみると、新1・新3・新5・新6年生は、いずれも2学級を維持できそうです。

一方で、新4年生の普通学級は40人でぎりぎり1学級です。また、新2年生の普通学級は35人です。2年生については「36人以上学級解消」という特別措置がありますが1人足りず1学級です。

特に新4年生については、40人満杯なので、何らかの措置をとってもらうように市教委に働きかけは続けています。

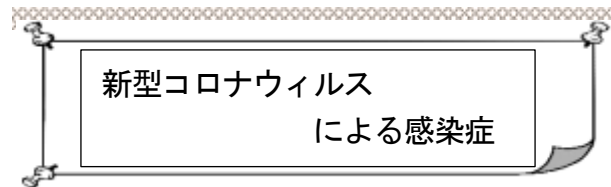
役所・企業等の人事異動による転入の情報があれば早めによりしくお願いします。



エアコンの設置について



完工の検査もうけ、2/25から稼働OKになりました。市の規定に沿って必要なときに使用します。なお、これまでも書いてきたように、本校をはじめとする第3期工事グループは、もともと4、5月からの工事開始予定で1学期中の稼働は難しいところでしたが、市長さんのご尽力で、繰り上げ工事となり夏の暑さに十分間に合うことになりました。また、特別教室にも設置してもらうことができました。



新型コロナウイルス による感染症

2月後半からいっきよに報道等にあらわれる頻度が高くなり、重要性緊急性もましてきました。本校では、『最も苦しんでいるのは、感染したり発症したりしている人である』という基本姿勢で指導をしています。そのような中、県内・市内でも学校や地域で次のような人権侵害の事例が多発しています。

- ・感染者あるいはその家族を非難・中傷する
- ・特定の国やそれにつながる人を差別したり、蔑視したりする
- ・“コロナ”などの表現でいじめをする
- ・関係する医療従事者等を忌避したり非難したりする

心を一つにしてこの難局を乗り切るには、互いを思いやり助け合うことが大切であることや予防と差別はまったく次元の違う話であることをご家庭でもご指導よろしくお願ひします。

休校期間中のお知らせは、まちcomiでの連絡が中心となります。メールが不達になってみえる方は、学校にご連絡ください。